



光明の学び

例年のこの時期は、ウインタースポーツ解説「ボッチャのルール早わかり」や「ハンドサッカー都大会の観戦ガイド」、あるいは、生徒作品を展示する「全国総合文化祭案内」等の記事が満載なのですが、今冬は諸行事が中止となっています。そうした中であっても、本校では創意工夫しながら「書初め大会 書道パフォーマンス」を年頭の恒例行事として行いました。

お招きした書家の森大衛先生は、4年前の開校時に新校舎玄関の校名レリーフにもなっている学校名「光明学園」を揮毫してくださった方です。今回、本号のタイトル「光明の学び」も揮毫していただきましたので、今号からタイトルが変わっています（上のタイトルを参照）

一方で、年度末の節目である卒業・進級に向けて準備や学習を積み上げていく時期になりました。そうした内容を本号で特集します。

S・B：両部門合同「光書展」まもなく開催！

◆本校や分教室に通う学園生も、在宅訪問学級や病院訪問学級で学ぶ学園生も、誰もがエントリーできる全校書道展の入選作品展に向けたアクションが進行しています。第一次審査として、部門・学部・教育課程別に行い、入選作品（アースブルー賞）を選定します。29日にPTA会長等も招聘しての最終審査委員会を行い、金賞・銀賞を選定します。今後、準備が整いましたら、入選作品集を配布して受賞作品をお知らせします。校内に入選作を展示し、「光書展」として学園生相互で鑑賞する機会とします。

B：〈予告〉2/3（水）に全国ロボットプログラミング選手権開催！

◆見事、秋に行われた関東甲信越地区大会で上位に入賞し、全国大会の出場権を得た本校B部門チームが出場する上記選手権大会が目前となりました。昨年度は準優勝できましたので、2年連続全国大会出場の大快挙です。結果の速報は、神奈川県立横浜南養護学校のホームページ内に表示されたリンク先に掲載される見込みです。ルールやロボットの仕様の説明も掲載されています。

卒業シーズンを前に一証書・呼名・台帳一

卒業・進級のシーズンが目前ですので、この機会に大事な「進級」や「卒業」に関して解説いたします。

修了・進級認定、そして卒業認定

公教育全般については、全て国会を経た法令等で定められています。学校教育法施行規則第57条には「小学校において、各学年の課程の修了又は卒業を認めるに当たっては、児童の平素の成績を評価して、これを定めなければならない」と示されています。（中学課程等も同様の規定です。）つまり、出席日数だけで決まる訳ではないということです。授業態度や学ぶ意欲等を含めた平素（＝常日頃）の学習の活動成果をもとに決めるという考え方なのです。また関連する通達により、（病気等も含めた）長期欠席の児童・生徒についても、適切な方法でその成績を評価する事で、卒業認定できるとされています。更に特別な事情があれば、その事情を考慮してよいとされています。こうした全課程修了と進級・卒業認定は、全て校長が行うことも定められています。そして同規則第58条には「全課程修了者と認めたと校長は卒業証書を授与しなければならない」と規定され、これが卒業（証書授与）式の根拠となっています。

卒業（進級）認定会議

特別支援学校小学部・中学部・高等部にも上記の法令が適用されますので、卒業認定に関しては、光明学園においても年度末の時期（2月下旬以降）に、3月末時点で当該学部での在籍月数が3年分の36ヶ月（中高）、6年分の72ヶ月（小）に届く見込みの学園生が対象としてリストアップします。（義務教育ではない高等部では、本人の留学や治療専念・保護者の海外赴任に伴う同行等で休学期が受理されていた期間がある方で在籍月数が上記に足りない場合は、卒業認定の検討対象とはなりません。）対象者名簿を作成の上、学級の主担任が学園生一人一人の出席・遅刻・早退・欠席（及びその理由）を一覧にし、これと日頃の学習状況の成果を合わせて、卒業（進級）の認定可否についての所見をまとめて、認定会議にて校長に報告し、校長が最終決定した後、卒業証書（または学年修了証）の作成に進みます。

特別支援学校における成績評価方法

特別支援学校の場合は、小・中学校や高校の教科書に沿った教育内容に基づく数値評価では、学習成果を正しく評価できない児童・生徒が少なくありません。そうした場合には、通知表や個別指導計画で家庭にお知らせするのと同様、学習状況や学習活動成果を文章による表記で評価として公簿の指導要録等に記載します。

卒業証書と賞状等の違い

卒業証書は、法令で定められた全課程修了の証明書と言えるものです。証書の様式や内容は教育委員会が決めます。証書には対象者を特定するために、氏名と生年月日が明記してありますが、証明書であるため、敬称（～様、～殿、～君、～さん）は付記されません。これは運転免許証等と同様です。お手元に免許証がありましたら御確認ください。敬称は付けていません。敬称を省略したのではなく、あくまで氏名特定の為の記載です。

一方で感謝状・賞状・表彰状等には全て敬称が付きまします。特に讃えるべき行いに対し敬意を込めて謝意等を表すからです。証書と賞状等は大きく異なるものです。

卒業（証書授与）式と呼名

卒業証書授与時には、教員等が「呼名」しますが、全課程修了者個々を特定して確認するために、授与者の校長及びお客様である参列の来賓等に対し、「氏名」を読み上げます。この場合、自分の身内には敬称を付けないのと同様、お祝いに駆けつけてくださったお客様に対して、（身内の）卒業生呼名には敬称を付せず氏名だけを読み上げます。（決して「呼び捨て」ではありません。丁寧に心を込めて氏名を読み上げます。）このとき、卒業生が自発的に自分なりの方法で返答する姿から、最後の学習に臨む自覚が伝わってきて心に響きます。（点呼ではないので、返答の義務付けがあるわけではありません。）この後、壇上で卒業証書を校長が文面通りに読み上げ、本人に授け（授与）します。大学の学位授与と同等の「サズケル」という形態です。《ちなみに、これが表彰状や賞状は授与（式）ではなく贈呈（式）と変わります。サズケルのではなくオオクリするとなり、意味合いが全く異なってきます。アカデミー賞授賞式でのオスカー贈呈では、壇上でプレゼンターと受賞者が左右から歩み寄ってお贈りする形です。》授与直

後に思わず参列した方々から全学業を成就した卒業生の不断の努力に対し、拍手が湧き起こる事が常です。

卒業証書授与台帳

卒業証書は、前述のように法令で定められた大切な証書です。卒業証明書は申請があれば卒業後も何回でも発行できますが、卒業証書は再発行できない世界で只一枚の大切な証書です。証書には開校以来の証書番号が入り、上には割印が押されています。この発行に当たっては卒業証書授与台帳（卒業生原簿とも言います）が基となります。この卒業生台帳には、年度別／部門別／学部別に授与日と校長名が記された上で、個々の欄に卒業生氏名、保護者氏名、卒業時住所、証書番号が記され、割印が押されます。この台帳は、永年又は100年保存と定められています。指導要録の保存（規則では学籍記録は卒後20年、指導記録は卒後5年保存の義務付けです。）と比べても際立った長期保存です。これは本人が社会で活躍している一生涯、何時でも卒業証明できるようにするためです。

卒業証書の作成に伴う押印・割印

光明学園では、年間数回の「履修状況確認会議」を踏まえ、卒業式直前の2月下旬以降に卒業認定会議を開催します。その後、卒業認定者に対しては卒業証書授与台帳を整え、卒業証書作成を進めていきます。証書の卒業生氏名は、プロの筆耕家に依頼して毛筆の手書きとなっています。その上で担任が筆耕氏名を確認の上、校長代行として心を込めて校長公印を印泥を用いて押印します。さらに台帳に記された事項と相違なく唯一の原本証書であることを証明するために、卒業証書授与台帳の本人欄に証書を重ね、上辺中央に割印を押印します。

紙筒に代えて、学部別カラーの証書ファイルで！

本校では一般的な証書用の紙筒は用いずに、授与時に持ち易く、写真映えし、家庭で保管しやすい折畳みの証書ファイルを採用しています。

小学校・中学校・高等学校に相当する各学部卒業式ですので、学部別に証書ファイルの色を変えています。

今年度の卒業式の形態と規模

厳粛で清新な式となるように準備を進めます。感染予防の観点から、参加規模や時間配分を工夫して行いますので、御理解ください。 校長 田村 康二郎

S・B部門「日本の伝統文化 書初め大会 書道パフォーマンス」

1月19日(火)、S・B部門合同で、日本の伝統文化の1つである「書初め大会 書道パフォーマンス」が開催されました。

今年度は例年と異なり、密をさけるために、体育館と西棟体育室に分かれ、かつその会場ごとに1部・2部に分かれた実施となりました。児童・生徒同士の間隔を十分にとり、換気・消毒・清掃を行い、感染症対策に配慮しました。

体育館の第1部には、S部門高等部E・Fグループ
第2部にはB部門の生徒たちが、書道家 森 大衛先生の書道パフォーマンスにじっと見入っていました。森先生は、光明学園の校訓を書いて下さった先生です。その様子をZOOMでつないで、西棟体育室から視聴していたのは、第1部はS小学部H・Iグループ、第2部はS中学部Dグループのみなさんでした。

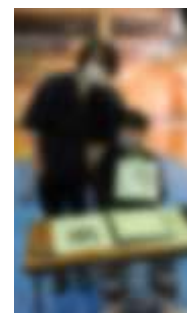
森先生のパフォーマンスによって書かれた力強い文字は、「牛」「挑戦」「祝」「生命」。大きく伸びやかに書く墨の軌跡が、全校を大きく一つに結びつけてくれたように見えました。



西棟体育室では、お手本を書いて下さった、書道の楠瀬みよ子先生も、御指導に来て下さいました。一人ひとりが選んだ干支にちなんだ「うし」の文字を、実際に寄り添いながらポイントを伝えて下さいました。

各教室でも、一斉に書初めをスタート。全校の学園生みんなが、自分自身の力で表現を始めた、希望に満ちた書初めとなりました。個性豊かなこれらの文字は、この後、光書展へとつながっていきます。

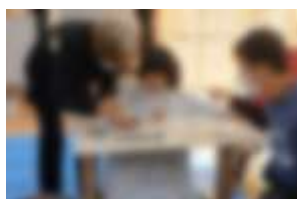
(S部門小学部主幹教諭 小澤奈緒美)



S部門小学部 「書初め大会の様子 ～西棟体育室にて～」

1月19日(火)の書初め大会では、S小学部からは、Hグループと6-Iグループが代表で、西棟体育室に集まりました。

ZOOMでつないだ体育館のパフォーマンスの様子をじっと見ながら、「自分たちも早く書きたい」と、意欲満々。一人ひとり自分の好きな文字を選ぶと、個性的な「牛」が勢ぞろい。筆2本使いや、ほかし墨の技法等、まさに「表現」としての書道の楽しさを、十分に味わっているようでした。



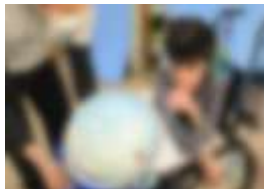
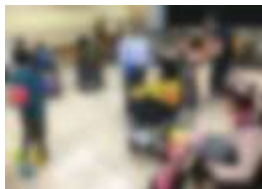
自分の文字が上手に書けた時には、「楠瀬先生に見てほしい」と、先生の巡回を待つ子どもたち。表現できた嬉しさ、褒められた嬉しさ。たくさんの笑顔に満ちた新春の一コマとなりました。

(S部門小学部主幹教諭 小澤奈緒美)



S部門中学部 「オリパラ学習（ナイジェリア）」

オリパラ学習「世界の皆さん、こんにち輪」で、S中
学部はナイジェリアについて学びました。民族音楽「エ
コンビダンス」の映像を見ながら打楽器を演奏したり、
演奏に合わせてダンスをしたりしました。本物のエコン
ビダンスのように身体
に鈴をつけたり、フェ
イスペインティングを
したりして、ナイジェ



リアの音楽を体感しました。他にも地球儀での位置の確
認や特産物やムイモの学習、衣食住の調べ学習もしまし
た。今まで馴染みのない国でしたが、ナイジェリアに詳
しくなりました！（S部門中学部主幹教諭 伊丹真紀）

S部門高等部 3年生卒業に向けた取り組み



写真左：
学年みんなで集まっ
て舞台上で集合写真
写真右：
体育館の舞台上で練習

S部門高等部3年生は、卒業まで約1か月半となりました。今年度は光明祭が新しい形で行われ、高等部卒業の思い出作りに、キャッツのビデオ制作を2学期から継続して学年での活動の時間に取り組んでいます。全体で音楽に合わせて動いたり、個別に力を発揮する場面があったり、在宅訪問の生徒も参加したりしています。猫になりきったお化粧や衣装がみなさんととても似合っています。（S部門高等部主幹教諭 高澤 昇太郎）

B部門高等部 「進路教室」 1月14日（木）・21日（木）

総合的な学習（探究）の時間に、ゲストティーチャー
として、(株)総合キャリアトラスト 就労移行支援事業
所 SAKURAから2名の方を迎えて「進路教室」を
実施しました。目的は、(1)自己の病気や障害に応じて、
卒業後の進路選択、進路決定ができるよう、社会資源の
活用について理解する。(2) 職業準備性について知り、
寄宿舎を含む学校生活で、学習しておくべきことを理解
する。(3) 就労移行支援事業所の機能について知り、高
等部卒業後の進路選択、進路決定の参考とする。

学習内容は、①障害者手帳の基本 手帳の種類とメ
リットについて ②社会資源の活用について ③障害者
就労移行支援について ④自立に向けた高校生で身に
付けておくといこと などです。分かりやすい講義に

加え、「就職するための必要な準備について考えよう」と
いうワークに取り組み、①健康管理 ②生活習慣 ③コ
ミュニケーション ④スキル の4観点で、各自がマイ
ンドマップを作成しました。授業後の生徒の感想には、
「体力のつけ方が分かり安心した」「自分の仕事について
考えるきっかけとなった」「社会福祉に対するイメージが
できた」等がありました。1年生は進路選択の学習とし
て、3年生は卒業後の支援の学習として、意見交換も活
発に興味・関心をもって受講す
ることができました。

(B部門主幹教諭 岡田典子)



都立光明学園 令和2年度 令和3年2月行事予定【保護者版】							令和3年1月29日版		
日	曜	全校行事 部門合同行事	学部行事	保健行事	外専/自活	PTA行事	西棟/バスターミナル 停車利用	下校時間	
1	月	(全校)安全指導日						(小1~2)	14:10
								(小3~6・中・高)	15:50
2	火							(小1)	14:10
								(小2~6・中・高)	15:50
3	水		(S高F3)(B高3)学年末考査終 (B中)プログラミング選手権全国大会	健康相談(AM)(田角Dr)				(小)	14:10
				S歯科保健指導(個別相談)				(中・高)	15:50
4	木							全校	15:50
5	金		自活訪問(AM)	S歯科保健指導(個別相談)				(小)	14:10
								(中・高)	15:50
6	土	全国公開研究会(オンライン開催)							
7	日								
8	月	(全校)避難訓練	(S)摂食相談					(小1~2)	14:10
								(小3~6・中・高)	15:50
9	火			S歯科保健指導(個別相談)	ORT(大貫)			(小1)	14:10
								(小2~6・中・高)	15:50
10	水	S小・中入学準備説明会 (全校)日本の伝統文化体験(華道)						(小)	14:10
								(中・高)	15:50
11	木	建国記念の日							
12	金	教育実習第3期始(至26日) 第2回漢字検定(希望者)		整形相談(田中Dr) 指導医検診(PM)(栗原Dr)				(小)	14:10
								(中・高)	15:50
13	土								
14	日								
15	月	(全校)(舎)個人面談週間始(至26日)	(S)摂食相談					(小1~2)	14:10
								(小3~6・中・高)	15:50
16	火		(B)転学相談日					(小1)	14:10
								(小2~6・中・高)	15:50
17	水							(小)	14:10
								(中・高)	15:50
18	木			指導医検診(AM)(荒木Dr)	ST(瀧元)			全校	15:50
19	金		自活訪問(AM/PM)	B歯科保健指導(教室巡回)				(小)	14:10
								(中・高)	15:50
20	土								
21	日								
22	月							(小1~2)	14:10
								(小3~6・中・高)	15:50
23	火	天皇誕生日							
24	水		(S)摂食相談 自活訪問(AM) (S高)3年生を送る会					(小)	14:10
								(中・高)	15:50
25	木			健康相談(AM)(橋本Dr)	ST(瀧元)			全校	15:50
			自活訪問(PM)						
26	金	(全校)(舎)個人面談週間終 教育実習第3期終	(S)ワープロ検定(希望者)	整形相談(深澤Dr) 指導医検診(AM)(中村Dr)				(小)	14:10
								(中・高)	15:50
27	土								
28	日								

2月は西棟バスターミナル利用制限がある日はありません

※小・中・学部短縮授業なし。
通常どおりの下校時刻。